



第503号 令和2年6月1日
発行所 京都市学校医会
京都市中京区間之町通竹屋町下ル
楠町601-1 こどもみらい館 2階
TEL (075) 256-0351
FAX (075) 241-3568
発行人 杉本英造

「学校健診予定」「体育活動の取り扱い」について

会長 杉本英造

緊急事態宣言が解除され、6月1日から学校再開となりました。北九州市では、感染者の増加と学校閉鎖などまだまだ油断できず、第2波・第3波に備える必要があります。すでにホームページ上でお知らせしていますが、今後の学校健診について報告します。

☆学校健診予定

1 実施時期等

(1) 原則として内科検診（脊柱検査、四肢の状態の検査を含む）、眼科検診、耳鼻科検診、歯科検診は9月1日から3月31日までの間に実施することとする。ただし、学校医等が使用する衛生物品の準備ができない場合は、9月1日以降であっても、実施できない可能性がある。物品の準備状況を踏まえ7月下旬を目途に教育委員会が、学校へ再度実施時期について通知予定。

(2) 感染拡大防止の観点から、1人あたりの検査は例年以上に時間を要することが予想されるため日程調整必要。

2 各種検査の取扱い

(1) 学校再開後（6月1日以降）に再度日程調整を行い、実施するもの

■心臓検診

※二次検診（聴診）の実施については、別途通知をさせていただきますが、学校医や専門医による検診は9月以降、必要な衛生物品が揃い次第実施。

■尿検査

小学校・中学校・小中学校・総合支援学校（小・中学部）は春の検尿（4～6月）を中心

止し、秋の検尿（9～12月）のみの実施。

※幼稚園・高等学校・総合支援学校（高等部）は9～12月の実施。

(2) 日程を変更して実施するもの

■結核検診

- 11月中旬 ツベルクリン反応検査対象者を各学校へ通知
- 12月上旬 ツ反実施（市内学校、教育関係機関等会場で実施）
- 1月中旬 胸部X線各区役所で実施
～2月下旬

(3) 各学校・園内で協議のうえ、学校再開後から3月31日までの間に実施するもの身長測定、体重測定、視力検査、聴力検査（色覚検査は従前どおり希望者を対象に実施）

3 感染防止対策

実施に当たっては、できる限りの感染防止対策を行うこと。

※必要な衛生物品（教育委員会で準備、各校园に配分。）については、健診項目等によって準備物品が異なりますので、詳細は教育委員会が、学校へ次回通知で周知。

☆学校再開後の体育活動（教育委員会から全市学校園あてに通知された文書より）

1 プール学習について

①水泳授業の原則中止

- 更衣時やプール内において密集等を避けることが困難で、健診の未実施により健康管理面での課題があることなど、児童生徒の安全面を確保する観点から原則中止。

- なお、国通知を踏まえて、感染症対策をとったうえで水泳授業を計画する場合は、実施二週間前までに体育健康教育室に事前協議し、健康や体力を適切に把握して実施。
- ②水泳の部活動（水泳部設置校：中学校20校、高校3校程度）
- ・体育健康教育室に事前協議することを条件に認める。
- ③夏季休業中の幼稚園、小学校プール開放
- ・一律中止

2 運動会

- ①実施方法の工夫（学年での時間差、規模縮小、時間短縮など）
- ②密集、接触を伴う種目は見合わせる（組体操は見合せ）
- 3 体育授業でのマスク着用
- ・体育の授業、運動部活動での着用は不要
- 4 体育科・保健体育科での留意点
- ・密集、近距離で組み合う・接触するような運動は当面、指導順序を変更し、可能な限り実施時期を遅らせること。

上記のように中学・高校での水泳部活動は行われます。学校健診・心臓検診が延期されていますので、水泳部員への健康相談依頼があればお願ひします。予定通りに9月に学校健診が再開されると、これまで以上に一人当たりに要する時間がかかること、小学校では11月から就学時健診もあり、スケジュールが詰まつてくることが予想されます。日程調整・備品を学校とよく相談していただきたく、教育委員会から学校へ学校医の要望を取り入れていただくようお願いしております。健診についての情報は、校医ニュース、ホームページ上に掲載していく予定です。

3か月間の長期休校により、子どもたちの生活リズムの乱れ・体調の変化・学習意欲の低下・学校環境への順応が懸念されています。こころのケアについて、今後 校医ニュースで取り上げて参ります。

私も学会・研修会・会議で追われた日々から、単純な時間の流れになり、3～5月は何をしていたのか記憶をたどるのが困難な「離人感・現実感消失」を感じることもありますが、健康に留意しがんばって参りましょう。

新任校医挨拶



小仲 良平
(柊野小学校)

このたび令和2年4月より柊野小学校の校医を仰せつかり、引き受けさせて頂くことになりました。

5月から内科検診の予定でしたが、例のウィルス感染症のためまだそれらしい仕事はしておりません。

学校医会の研修では、校医の歴史や役割を教えていただき、その重責を知ることができました。これからは学校関係者と協力しながら、児童の健康保持増進につながる様に努めて参ります。

また、学校医関係の諸先輩方のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



波柴 尉充
(凌風小中学校)

令和元年9月1日より京都市立凌風小中学校の校医をさせて頂くことになりました。平成15年に関西医科大学を卒業後、救命救急医として勤務をしてきました。現在は南区で内科医院を開業しています。新型コロナ感染症の蔓延のため、緊急事態宣言が発令され、不要・不急の外出自粛や臨時休校措置により、児童に多大な影響が出ています。大変な時期ではありますが、学校関係者の方々と協力しながら、京都市立凌風小中学校の児童の健康と成長に貢献できればと精一杯頑張らせて頂きます。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。



竹迫俊行
(嵐山小学校)

この度嵐山小学校の学校医をお引き受けすることになりました。名勝嵐山の地に診療所を開いて14年目となり地域の方々に受け入れて頂いた証と安堵すると共に未来のある子どもたちの健康を守る使命を思うと身の引きしまる思いです。

小児診療には不慣れな内科医ではありますが御専門の諸先生方のご指導を賜りながら重責を果たして行きたいと思っております。

何卒宜しくお願ひ申し上げます。



角谷登美子
(唐橋小学校)

令和元年6月、唐橋小学校の校医を拝命し、させて頂くこととなりました。1年前に下京区で小児科開業しております。昔になりますが息子達が京都市の小学校でお世話になりました。当時の保護者感覚も思い出しながら学校関係者の方々と協力し、微力ではございますが社会の宝である子ども達の健やかな成長に少しでも貢献できればと願っております。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。



日衛嶋郁子
(東総合支援学校)

2020年度より東総合支援学校の校医をさせて頂くこととなりました。現在は卒後15年目で、小児科後期研修終了後より小児神経疾患を専門に大学病院勤務を経て、滋賀県立小児保健医療センターで8年程勤務しておりました。主人のアメリカ留学に伴い退職し、昨年帰国後より音羽病院小児科で勤務しております。医療ケアの必要な方や、小児神経疾患の方のお役に立てるよう努めさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



閑啓太郎
(加茂川中学校)

令和2年4月より京都市立加茂川中学校の校医を務めさせていただくことになりました。

私は外科医として手術にあけくれた日々を35年超過ごし、平成28年9月より北区で開業、現在に至っております。治療の学問であった外科から病気の予防や診断を中心に考えていく開業医として日々が学校医としても役立つと思われます。日本の将来を担う前途有望な生徒さんの健康と成長を見守る重要な役割であり責任をひしひしと感じております。関係者の皆様方にはご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。ただコロナ禍のなかこの原稿を書いております。具体的には集団検診などは延期となり現在のところお役にはたっていません。いまはひたすらその終息を願うばかりです。



市田哲郎
(花背小中学校)

昨年末より花背小中学校の校医を拝命いたしました左京区下鴨で開業しております市田と申します。

花脊は左京区の北、鞍馬のさらに北にある山間集落でアスファルトの道路としては市内最高地点である花脊峠を超えたところにあります。京都市内には北区や右京区にも山間の集落がありますが、いずれも美しい自然に恵まれてながら古くからの歴史を持ち日本の原風景といえる風光明媚なところです。

花脊は当院の先代である父が僻地診療、そして学校医も務めていた関係から私自身も子供のころから夏の川遊び、冬のスキーなどでよく訪れていた場所です。最近はロードバイクで通過するたびにパトロールしている気分でしたが、昨年の秋に突然、学校医就任の打診があり躊躇なくお受けしました。とはいえ、学校医の経験はほとんどなく、先輩学校医の先生方や養護教員を始め学校の皆様方にも色々お教えいただきながらスタートしたところです。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



淺野直子
(栗陵中学校)

2020年4月から栗陵中学校の校医をさせていただくことになりました。

新型コロナウイルス感染症の蔓延の最中、予定されていた健診も全て中止になり、まだ何もせぬまま今日に至っています。

学校の皆様と協力しながら職責を全うできるよう努めて参りたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



福岡正平
(太秦中学校)

この度、右京区太秦中学校の校医を拝命いたしました。私は小児循環器外科から始まり、成人の心臓血管疾患を中心に救命救急医療を行う病院勤務医として25年以上勤めてまいりましたが老若男女を問わず多くの一般診療に携わるため令和元年10月にクリニックを開院いたしました。一人ひとりの健康を守るとともに地域の予防医学を支えることも使命と感じております。

第2回 常任理事会

令和2年6月6日
於：事務局

出席者 杉本会長、井本・山内副会長、安野専務理事、大久保・川勝・中嶋・西村・林各常任理事、嶋元眼科学校医会理事、鈴木耳鼻咽喉科専門医会理事、奥村議長、長村・東道監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 色覚相談事業 5月 なし（待機9名）
2. 精神衛生研究会 5/14 中止
3. 令和2年度京都市学校保健会理事会・評議員会 6月 中止
4. 小学校水泳記録会 7月 中止
5. 全国学校保健・安全研究大会（富山市） 11月 中止
6. 京都市保健福祉局より二種混合ワクチン（ジフテリア・破傷風）と日本脳炎ワクチンの推奨の通知

<協議事項>

1. 日本学校保健会100周年記念表彰について 奥村正治先生を推薦
2. 学校健診の今後の予定 情報が入り次第検討
3. 令和2年度のプール学習の是非について 原則禁止・部活は可

4. 学校再開後の体育活動等の取扱い
5. 結核健診について
6. 相談事業の9月以降への延期について
7. 令和2年度 臨時総会開催について 秋以降 11/14で予定
8. 令和3年度 総会開催について 4月第3週で予定
9. 全理事会開催について 8/1
10. 小学校第49回記録会陸上・第40回持久走記録会の出務医：奥村

<関連学会・各種協議>

1. 色覚相談 未定（待機9名）
2. 精神衛生研究会 6/11
3. 第3回常任理事会 7/4 14時～

— お知らせ —

☆学校医会事務局の開所時間変更

月曜から金曜日 9:30~16:30
(朝夕30分間時短)

新型コロナウイルス感染の緊急事態宣言は解除されましたが事務員の通勤時の感染リスクに配慮した処置ですのでご理解ください。

☆精神衛生研究会：抄読会

(毎月第二木曜 14:30~16:30)
コロナ感染問題で4・5月休講していましたが6月から再開します。(但し 8月は夏季休暇のため休講)